

コミキヤンの福祉レストラン「ポコポコ亭(就労B)」で
中学校の職業体験プログラムを実施 2024年6月13日

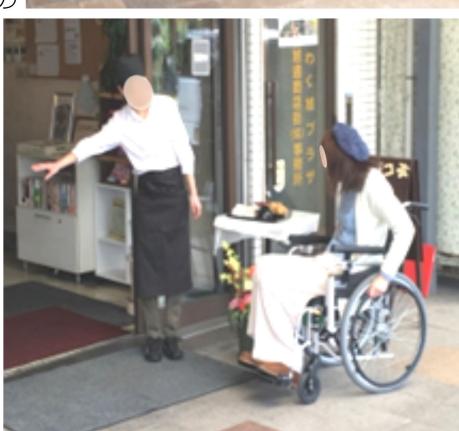
コヨキヤンの福祉レス
トラン「ポコボコ亭」
(吹田市旭通商店街)では、文部科学省が2020年に定めた新カリキュラムの“職業体験”を現場指導しています。



▼【生徒さん】普段自分が食べて

生徒 Iさん
普段はハンデを持たない方たちとともに過ごし、それが普通と考えていた。今回経験してみて、通に囲まれた日々を過ごしていたが色々な方たちが居ることを認識できした。また、障がいにしてマイナスなイメージをもつていたがそうではなくはないんだ。と見え世界が広がりました。仕事つて大変だと痛感しました。

しまして。実習後の生徒さんと指導員の感想は以下の通りです。



新編 萬葉 ノ サ ト シ

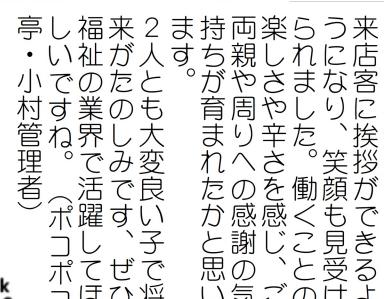
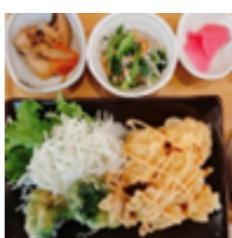
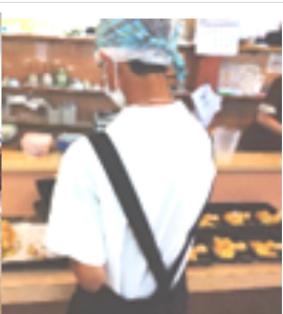
第149号

大阪市東淀川区
上新庄2-1-40

TEL : 06-4862-6057
<http://www.communitycampus.jp/>

コミキャン編集委員会
発行者
社会福祉法人
コミュニティキャンパス

コミキヤン新聞に掲載された情報(写真等)の著作権・肖像権は全て当該メンバーさんの保護者の方々及び社会福祉法人コミュニティキヤンバスに帰属し、無断でこれを複製、利用することを固く禁じます



来店客に挨拶ができるようになります。笑顔も見受けられました。働くことの楽しさや辛さを感じ、両親や周りへの感謝の気持ちが育まれたかと思います。

2人とも大変良い子で将来がたのしみです、ぜひ福祉の業界で活躍してほしいですね。(ボコボコ)

亭・小村管理者)

▼【実習指導担当】らく職場体験が中断してあり、久しぶりの受け入れとなりました。2人とも慣れない立ちは作業に大変疲れましたが、2日目には積極的この

A waiter wearing a white shirt and a dark apron is sweeping the floor with a broom. In the background, there is a wooden table with chairs and a counter area.

コミキャンの音楽イベント 2024年7月2日(火) 会場:吹田市立内本町コミュニティセンター
テーマは **ウノ・ア・オトロ** (スペイン語で「違いを認め合う」の意味) 

“関本泰輝”ライブコンサート

《関本 泰輝（せきもと たいき）さんプロフィール》

20歳の車いすシンガー。

生まれつき脳性麻痺という体や声帯を思うように使うことができないハンディキヤップを持ちながらも、独自の歌唱法で聞く人の心に癒しを届けてくれる奇跡の車いすシンガー。

14才から活動を開始し、関西のライブハウスを中心に精力的にライブ活動を行う。

2022年には、母親への感謝の気持ちを込めた名曲「Myself_」を制作。

後にこの楽曲がきっかけとなり、2023年12月にティチクエンタテインメントよりメジャーデビュー。

メジャーデビューアルバム「僕が僕であること」には、レコード大賞企画賞受賞者であり、癒しの周波数528Hzの第一人者であるエイソン・ビゾンがサウンドプロデューサーとして参加。

素直な目線で歌った等身大の楽曲と、唯一無二の歌声で年代問わず幅広い層から支持されている。



設営や舞台進行、音響、照明、記録映像、チケットの販売や当日の受付と物販、それに車いすゲストの移動介助（ステージ上に持ち上げる）など、日ごろの支援活動の本領を發揮、と盛況のコソサートとなりました。

—ライブを観て感動したら、
その事を言語化しておく事
は大変良い事と、以前本で
読んだ事がありますので、
忘れないうちに今日のあれ
を込めて書かせていただき
ます。

いいライブを観て聴いた
あと、人はまた行きたいと
思つたり、同じ場所にいた
仲間と感動を共有したりし
ます。

この日のライブについて、
私は特段の期待もせず会場
にありました。

というのも関本君の場合は
ビジュアルがどうとか
パフォーマンスがどうとか
ヒット曲の数々がとか：
ライブの定番をなにも持た
ずステージに立たれるので

▼会場に施設メンバーさんを引率してきて、自身もライブに感動したという「生活訓練・このゆびとまれ」の岡田管理者が素敵な思想を寄せてくれたので掲載します。



この日、関本泰輝君が車イスの上から届けてくれたものは、同世代のこのゆびとまれみんなの記憶にしつかりと残つていいくようで、とても嬉しく思っています。ライブ開催までご尽力頂いた皆様、ありがとうございました。」
（生活訓練）のゆびとまれ・岡田管理者）

暗い会場が怖くて泣いているのでは無く、彼の歌声に感動したためでした。別の席からは絶麗な声だね！と、囁き合の声が聞こえてきました。

13時40分、ライブが始まり、オープニン
グから2曲目、彼の歌を聴いていたメ
さん数名が泣き出しま
した。

A young woman with dark hair tied back is seated at a black grand piano on a stage. She is wearing a white short-sleeved top and dark pants. Her hands are positioned on the keys of the piano. The stage has red curtains in the background, and several spotlights are visible above the curtain line. In the foreground, the back of a person's head and shoulders are visible, looking towards the pianist.



会場ではメンバーさんの物販も

▼関本泰輝コンサート実行委員会
以下のコメントです。



▼関本泰輝さん・紘輝さんのお母さまより翌日メールをいたしました。

「昨日は、素晴らしい機会を頂きありがとうございました。とても楽しませて頂きました。たくさんの方々の前で、紘輝（あ兄ちゃん）も歌わせてもらい、帰りは大興奮でした。ご利用者さまにも喜んで頂けたらうれしいです。

そして、理事長さま、スタッフの皆さんには大変良くして頂き感謝しております。お昼のお弁当も、とても美味しかつたです。ありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。」

途絶えていた「コミュニケーションバン」の復活が、地域のみなさん、今度は一緒に感動を共有しましょう。

お問い合わせは電話06-6383-2270（ライブハス）まで）

実行委員の皆様、本当にありがとうございました。この夏を乗り切りましょう!!

お問い合わせは電話06-6383-2270（ライブハス）まで）

日来られなかつた地域のみなさん、今度は一緒に感動を共有しましょう。

お問い合わせは電話06-6383-2270（ライブハス）まで）

実行委員の皆様、本当にありがとうございました。この夏・・・

この夏を乗り切りましょう!!



A photograph of a young man and woman standing on a stage. The man is on the right, wearing a plaid shirt, and the woman is on the left, wearing a dark vest over a white shirt. They are both smiling. In the background, there is a grand piano on the right and red curtains. A small white arrow points from the text above to the woman.

→ 双子の兄、紘輝さん
もステージに

コンサート実行委員長・
牧野篤子

